
ホラー小説(ToT)

夢野ユーマ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ホラー小説（TOT）

【Nコード】

N6104P

【作者名】

夢野ユーマ

【あらすじ】

あるホラー小説を装ったファルス（笑劇）。

まあ子、三十九歳。女として輝いていた。夫、慎一は外資系企業の役員で、一人息子の恭治は名門三河学院高校の一年生で、陸上部の選手と生徒会の会計をやっていた。

「るるーん（＾Ｏ＾）」

まあ子が恭治の部屋で掃除機をかけている時だった。「あら？」ベツドの下に何かがあり、はみ出ている。（・・・）

それをつまみ出したまあ子は顔を強張らせた。（「。；」）

それはまあ子にとっては新聞のスポーツ欄の下に広告を出しているというしか知らない俗悪な週刊誌、週刊パラッチだった。恐る恐る中を開いてみる。グラビアアイドルの沢崎わかなや森宮真美奈が水着になり、挑発的なポーズをとっている。まあ子は全身の血が逆流するのを感じた。（・・；）（；・・）

パチッ。「わっ！！」恭治は仰天した。リビングの電気をつけるとまあ子が怒気を発して座っていた。

「ママ、何してるの？」

「恭ちゃん、この本は何ですか！？（ε´）」

恭治の顔が恐怖で強張る。

「いやらしい！不潔よ！もう今月はおこづかいあげない！（、へ）」

「ごめんなさい！ママ！（TOT）もうしません！ごめんなさい！」

（T―T）

二人の修羅場にパパ、慎一が帰ってきた。

「パパ！恭ちゃんがこんなの見てたのよ！うんと叱ってやって下さい！（、o、）」

慎一は苦笑した。

「恭ちゃんもこういうの見る年になったのか。やるなあ。（o -

・）bママ、こういうのも全然興味がなくてかえって危ないですよ。こんなこと怒ることじゃありません」

まあ子は口をとがらせ、恭治はホツとした。

「それにしてもあまり可愛い女の子じゃありませんね。（^o^）」

パパが今度、もっといいのを教えてあげます。（「ー+」（ニヤリ

「まあ、パパったら」

「ブフフ」

慎一とまあ子がもつとしつかりした親だったら気づいただろう。A
V女優原エリーゼの袋とじヌードのページは開かれていなかったこと
に。（・・・）

三人で仲良く鴨肉のお鍋を食べた後、恭治は愛犬のソレイユの小屋
に入った。ちょっとした子供部屋ぐらいある。恭治はソレイユの首
を抱くと、床の新聞紙の下に隠してあったクリアファイルを取り出
した。

「ふん、バカが（- - #）」

クリアファイルの中身を見る恭治の瞳には異様な光が宿り、唇を舌でなめた。

恭治が雑誌から切りとったのはヌード写真ではなかった。「世界の
大災害・大事故」死体写真特集」という記事だった。

くうん。ソレイユが不安な声を上げた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6104p/>

ホラー小説(ToT)

2011年10月7日15時19分発行